



お神酒を奉納



お孫さんが  
いらっしゃる  
和子さん



力強く叩いていた夕弥くん



**日** 付が変わって、お祭り当日。心配された、大型の台風の影響はほとんど無いみたい。これも、鹿嶋様、道

祖神様のおかげ。さすが、町内の守り神！出発前にまずは、みんなで記念撮影。さて、町内一周、がんばるぞ！太鼓を先頭に、次がワラ人形の「鹿嶋様」、最後に一刀彫りの「道祖神様」という順番。

**太** 鼓を叩くのは、**工藤夕弥くん**(新沢)。「去年から太鼓を叩き始めて、2年目」だそうです。なかなかお上手。小さい頃から参加していたから、自然とリズムを覚えたんでしょうね。バチをしつかり握り、力強く叩きます。

**家** 々からは、奥様たちが、お神酒とおさい銭、お菓子を持って現れます。鹿嶋様には、お神酒とおさい銭とお菓子を奉納(口の部分に含ませ)しています。家内安全、無病息

災、交通安全を願うのだとか。しっかりとお神酒を奉納していたのは、**阿部和子さん**(新沢)。結婚して秋田市から新沢に来て20年だそうです。「新沢に来てからは、毎年このお祭りを楽しみにしている」とか。和子さんには、もうお孫さんがいるそうです。えっ、そのお年でお孫さんが？これも、両神様のおかげ!?

歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あってグッド

市民の皆さんが  
たくさん登場

これまでの  
登場者数 **435人**  
+道祖神様+鹿嶋様  
**82,947人**  
(H19.7.1現在)

「あってグッド」は、歩いて行くの方言「あってえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。

**道** 祖神様を見て、怖がって泣いちゃったのは、**川田りえちゃん**(新沢)。お母さんにしがみついたりしました。こりゃ、大変。慌てて神様からお菓子を

いただいたり、りえちゃんもやっとなとニコリ。「もうちょっと大きくなったら、りえにもやらせてみたい」とはお母さんの**裕子さん**(新沢)。「もう一回見てみる?」のお母さんの声に、りえちゃんは大きく首を横に振るばかり。大丈夫、大丈夫。いい子にしていけば、神様はなんにもしませんよ。

**こ** うして各家々の災いを背負い、町内を一周して、鹿嶋様は去って行きます。参加した皆さんには、子供にはお菓子や花火、大人にはお神酒が振る舞われ、笑い声が響きます。年に一回、町内の方々が力を合わせて作業して、お酒を酌み交わして、談笑する。町内のきずなが深まる絶好の機会です。実は、この様な行事は、他の町内でも行われています。遠くで、太鼓や笛が鳴り響いていたら、それが、こつしたお祭りなのかもしれません。では、次回は

「山コチンチコ」であってグッド!



泣いちゃったりりえちゃんとお母さんの裕子さん

出発前に記念撮影

